

2007 年度

科目名 <p style="text-align: center;">書誌学 B</p>	対象学科・学年 文学部日文 2 回生 文学部文財 2 回生	担当者 <p style="text-align: center;">宇都宮 啓吾</p>																												
授業テーマ 書誌学の基礎知識を身につける。																														
授業の概要と目標 日本の古写本や版本などの古典籍を取り扱う上で必要となる書誌学の基本的事項を出来るだけわかりやすく説明していきます。 講義には、実習形式を取り入れ、実際の古典籍にふれる機会を設けます。																														
評価方法 レポートと平常点（全講義数の 2/3 以上の出席が前提）で総合的に評価します。 レポートは E-mail (utunomk@osaka-ohtani.ac.jp 件名：【書誌学レポート】) で提出すること。																														
テキスト 日本古典書誌学総説	著者 藤井 隆	出版社 和泉書院																												
参考書 講義中に、適宜、紹介します。	著者	出版社																												
授業スケジュール・内容																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>時間</th> <th>テーマ</th> <th>補足</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>オリエンテーション</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>前期講義の復習</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td rowspan="7"></td> <td rowspan="7"> 書籍の内容に関する種類と用語 写本の内容に関する種類と用語 (図書館における実習形式も取り入れる。) </td> </tr> <tr><td>4</td></tr> <tr><td>5</td></tr> <tr><td>6</td></tr> <tr><td>7</td></tr> <tr><td>8</td></tr> <tr><td>9</td></tr> <tr> <td>10</td> <td rowspan="3">刊本</td> <td rowspan="3"> 刊本の種類と名称 刊本の歴史 </td> </tr> <tr><td>11</td></tr> <tr><td>12</td></tr> <tr> <td>総括</td> <td>13~15</td> <td>総括</td> <td>講義の総括</td> </tr> </tbody> </table>	時間	テーマ	補足	1	オリエンテーション		2	前期講義の復習		3		書籍の内容に関する種類と用語 写本の内容に関する種類と用語 (図書館における実習形式も取り入れる。)	4	5	6	7	8	9	10	刊本	刊本の種類と名称 刊本の歴史	11	12	総括	13~15	総括	講義の総括		
時間	テーマ	補足																												
1	オリエンテーション																													
2	前期講義の復習																													
3		書籍の内容に関する種類と用語 写本の内容に関する種類と用語 (図書館における実習形式も取り入れる。)																												
4																														
5																														
6																														
7																														
8																														
9																														
10	刊本	刊本の種類と名称 刊本の歴史																												
11																														
12																														
総括	13~15	総括	講義の総括																											